

2020年度事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人あおぞら会

1 事業実施の成果

あおぞら会は2009年7月に児童デイサービス事業からスタートし、その後、就労継続支援A型(以下A型)、共同生活援助、生活介護、相談支援、就労継続支援B型(以下B型)の事業所を開設、2019年に10周年の節目を迎えた。

2020年度は新型コロナウイルス(以下コロナ)の影響で放課後等デイサービスの利用件数が減少、また、A型でも観光客の減少により売上がダウンした。その一方で、あおぞらの加配加算の取得、A型、B型の利用者数増加、退職金制度の廃止等により2期続いた赤字決算から脱却することができた。特に退職金制度の廃止は全職員の理解なしにはできなかった。現在、退職金とは別の形で利益還元を経営課題に掲げている。

この2020年度決算については、会計事務所より不良資産の処理に係る助言があり一括償却を実施、この会計処理により固定資産除却損(10,239千円)が発生、最終利益は(経常利益から)半減した。

2021年度もコロナの影響で業種によっては厳しい経営が続く中、当会は比較的恵まれた経営環境からのスタートとなった。特に2021年度の報酬改定はA型にとっては追風になり赤字体質の解消に繋がる。当会としてはサービス別、事業別の採算管理を強化し更に経営改善を進める。また、収益力の落ちた事業所に対しては設備投資を進め、利用者の利便性向上、職場環境の改善を図るなど収益力を強化する。

◎「放課後等デイサービス、日中一時支援事業」では、コロナにより利用件数が前年比5%減少したが、加配加算の取得により収入がアップ、2020年度の経常利益の半分は児童福祉事業による。但し、2021年度は報酬改定により前述の加配加算がなくなり収入減となる。従って、報酬改定に沿った運営体制への早期移行が課題となっている。

◎「生活介護事業」では、利用者の減少が続き減収減益となった。近隣に競合が増え、事業環境が年々厳しくなっている。営業力の強化とブランド力の向上が喫緊の課題。

◎「A型事業」では経営改善計画に掲げられた「利用者の給与は事業収益で得た利益で賄う」に対し、全事業所で未達となったが、ここ数年の店舗改装効果もあり利用者数は着実に増えている。また、人材育成により事業所の経営レベルも格段に上がった。2021年度については、早い時点で報酬改定に沿った事業運営に転換した効果もあり、全A型事業所で黒字化を見込んでいる。

◎「B型事業」では3年連続で目標工賃の1万円/月を達成した。2019年度からA型と連携して農業に取り組むなど安定した収入を得ている。また、目標工賃達成指導員配置加算を取得、経営基盤が更に安定した。2020年度の経常利益の3割は若葉作業所の貢献による。

◎「相談支援事業」では赤字決算が続いている。2020年度は人件費の一部振替で赤字幅が減少したが、相談支援単独での黒字化は困難であり、法人全体への収益貢献が課題となっている。

◎「グループホーム事業」では5棟(定員20人)を運営。年度末には17名が利用、空室は平井ホームの3室で1年近くこの空き状態が続いている。見学者も来られたが、入居には至らなかった。平井ホームは、このままでは経営的に立ち行かず、中長期的な視点からホームの存続を検討する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数 (1日平均)	受益対象者の範囲 及び人数 (年間延人数)	支出額(千円)
① 福祉作業所設置運営事業	現在行っていません					
② 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援事業(A型)	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市 備前市	33.4人	岡山市、備前市、赤磐市、倉敷市、瀬戸内市、和気町の障害者 28,139人	303,149
	就労継続支援事業(B型)	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市	5.8人	岡山市、神戸市の障害者 3,582人	25,425
	生活介護事業	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市	5.3人	岡山市、玉野市、赤磐市、倉敷市、瀬戸内市の障害者 2,725人	28,194
	共同生活援助事業	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市	7.9人	岡山県下の障害者 17.3人 (1日平均)	33,461
③ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	児童発達支援事業・放課後等デイサービス	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市	5.0人	岡山市、玉野市、瀬戸内市の障害児 3,124人	32,854

④ 障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業	地域移行支援・地域定着支援・計画相談支援・障害児相談支援事業	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市	1. 9人	岡山県下の障害者（児） 71人 （契約者数）	4,653
⑤ 障害者総合支援法に基づく一般相談支援事業						
⑥ 児童福祉法に基づく障害児相談支援事業						
⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業	地域生活（日中一時）支援事業	月～土 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	岡山市	5. 0人	岡山市、玉野市、瀬戸内市の障害児 3,075人	8,214

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額（千円）
物品販売事業	現在行っていません				